

教員としての資質の向上に関する指標（0段階）

令和5年4月改訂
和歌山県教育委員会

「指標」は、キャリア段階等に応じて身に付けておくべき教員の資質・能力を示した「道しるべ」です。教員生活を続けていく上で、自身に必要な資質・能力を確認するとともに、次のステップへと進むための目標やヒントとして活用してください。

【指標の活用例】

- ① 自身のキャリア段階で身に付けておくべき資質・能力を確認し、その資質・能力が身に付いているどうか判断する。
- ② (全て身に付いていると判断した場合) 次のキャリア段階で身に付ける資質・能力を今後の目標とし、更に実践を積んでいく。



キャリア段階	
0段階	
養成期（着任時）	
教員を志す者として大学卒業時に付けておくべき知識・技能について理解しようとする。	

キャリア段階	
1～4段階	

0段階は、大学卒業時の姿をイメージしています。教員を目指す大学生のみなさんには、教壇に立つ前に、ここに示す資質・能力が身に付くよう、日々学業に励んでいただきたいと思います。

初任者として採用されたみなさんは、この養成期の指標が「着任時の姿」となります。1～4段階のステップに向けて、教員としての資質・能力について今一度理解を深めておきましょう。



分野	資質・能力	
教育に関わる理念や理論	教職に就くために基盤となる知識理解	教職に就くために必要な基礎的知識と専門性を身に付けているとともに、現代的教育課題について把握し、その様々な解決方法や具体的な対応方法について理解している。
	目指す具体的な姿	【例示】 ・ 教育の理念・歴史・思想に関する基礎的知識を身に付けている。 ・ 教育の制度や法律に関する基礎的知識を身に付けている。 ・ 教科等に必要で学問の基礎的知識を身に付けている。 ・ こどもの発達に関する基礎的知識を身に付けている。 ・ 現代社会における教育的課題を理解している。 ・ 人権に深い理解をもち擁護している。

分野	資質・能力	
真理探究・自己実現	自律的学びの実践	「学び続ける教師」の礎として、学ぶことへの意欲・関心をもち、自らの成長のために様々な資源・情報等を得る手段や方法が身に付いている。
	目指す具体的な姿	【例示】 ・ 教師としての専門性を磨き続けようとする姿勢がある。 ・ 必要な情報を得る手段や方法を身に付けている。 ・ 社会情勢に関するニュース等に常に関心をもっている。 ・ 複数のデータや資料を分析し、論理的結論を導くことができる。 ・ 自分の行動について客観的に振り返る習慣がある。 ・ 社会や人と関わり合うことの大切さを理解している。

分野	資質・能力	
学校における教育実践の基礎	授業実践の基盤	授業計画や学習指導法の基礎・基本を理解し、それらを授業実践で生かそうと努めるとともに、よりよい授業を目指し、自らの授業実践力の向上を追究していく態度が身に付いている。 【例示】 ・ 学習環境や学習規律の大切さを理解している。 ・ 教科書教材などの教材研究を行い、授業の準備ができる。 ・ 本時の目標を意識し、授業展開を考え、学習指導案を書くことができる。 ・ 指示や説明が明確であることに努め、また発問ではこどもの学びを促すよう努めている。 ・ こどもの取り組み姿を積極的に評価することや授業実践の省察の大切さを理解している。 ・ ICTを用いた指導法についての基礎的知識を獲得している。
	目指す具体的な姿	こどもたちの個性を尊重しながら個に関わる実践的指導方法やこども集団に適切に関わる技能の基礎的知識を獲得しているとともに、特別な配慮や支援を必要とするこどもへの配慮事項等についての基本的な知識を理解している。
	目指す具体的な姿	【例示】 ・ 一人一人のこどもを大切にできる態度が身に付いている。 ・ こどもの話や意見を積極的に聞き、どのこどもにも公平に対応する姿勢が身に付いている。 ・ こどもの姿や活動の様子を見守り、こども同士の関わり合いを促すことができる。 ・ 学級経営等での集団づくりの大切さを理解し、その基礎的知識をもち、実践で生かすよう努めている。 ・ 特別支援教育についての基礎的知識をもち、支援に生かすように努めている。 ・ 生徒指導・教育相談についての基礎的知識をもち、指導や支援に生かすように努めている。
学校における教育実践への参加と理解	学校における教育実践への参加と理解	社会人としての身だしなみや態度を身に付けているとともに、教員としての役割等を自覚し、責任ある行動をとることができる。
	目指す具体的な姿	【例示】 ・ 教員であることを常に意識した身なりや言葉遣い、行動ができる。 ・ 学校の一日の流れを理解し行動することができる。 ・ 教員の職務を理解し行動することができる。 ・ 校務分掌について、その役割を理解している。 ・ 職務遂行のために教職員と連携・協力することの重要性を理解している。 ・ 報告・連絡・相談・確認を実行する態度が身に付いている。

資質・能力	
学習指導	授業構成・評価計画 Plan
	学習指導・評価技術 Do
生徒指導	授業研究・授業改善 Check Action
	個に対する支援
特別な配慮や支援を必要とするこどもへの対応	集団に対する支援
	社会的資質・能力の発達の支援
ICTや情報・教育データの活用	障害特性に応じた指導・支援
	インクルーシブ教育システム構築の推進
教職に必要な素養	ICTを活用した教育の充実と改善
	教育データの利活用による効果的な指導の実践
	学級経営・学校運営
	学校組織の一員としての行動
自己実現のための省察	保護者・地域等との連携・協働
	危機管理・危機対応
	自己実現のための省察